

参加者へのお知らせとお願い

■研究会参加者の皆様へ

1. 受付は日本消防会館ニッショー・ホールにて下記の時間より開始します。
3月14日（土）11：00～（会場内へは11：30より入場できます）
3月15日（日）9：00～（会場内へは9：30より入場できます）
2. 参加登録費（抄録集、発表論文集代を含む） 10,000円
※会場ではネームカードに所属・氏名を記入の上、必ず着用して下さい。
3. 発表論文集
発表論文集を後日郵送しますので、参加登録の際には所定の用紙に住所・氏名を正確にご記入下さい（不正確ですと発表論文が届かない場合がございます）。
4. 会場での発言はマイクを使用し、所属・氏名を最初に述べて下さい。
5. 会場での呼び出しは緊急の場合のみに限り、受付で申し受けます。外部からの電話呼び出しは先方の番号のみ伺っておきますので、改めてご自分でお掛け直し下さい。
会場内のアナウンスはお断りします。
6. 会場内では禁煙です。
7. その他のお問い合わせは受付へご連絡下さい。
8. 日本透析医学会専門医の単位取得について
本研究会に参加されますと、日本透析医学会の専門医制度により定められた3単位を取得できます。単位取得のための参加証は参加受付にてネームカードを確認の上お渡します。

■座長の先生方へ

1. 担当セッションの開始15分前までに、次座長席にご着席下さい。
2. 演者の口演時間および討論時間は厳守でお願い致します。

■演者の方へ

1. 発表時間
一般演題：口演6分 討論3分
シンポジウム：口演15分 討論5分（時間により総合討論）

2. 発表について

- ・パワーポイントによる PC (パソコン) での発表のみです (スライドでの発表は受けませんのでご注意ください).
- ・利益相反 (COI) についての情報開示をお願い致します. 発表の最初か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください.
- ・PC 受付に発表予定時刻の 30 分前までにお越し頂き, 出力をチェックしてください. モニターの使用方法等についてご不明の点はオペレーターにお尋ね下さい.
- ・プロジェクターは 1 台のみです. ご発表時にはご自身で送り・戻しの操作をお願い致します.

1) データの持込の場合

- ・PC は以下の環境で用意致します.
OS = Windows7
Power Point = ver.2003 以降
- ・Macintosh は用意しておりません. Macintosh で発表される方は, ご自身の PC をお持込下さい.
- ・Windows format に限り CD-ROM もしくは USB 接続のフラッシュメモリデータスティックをご持参下さい (MO, FD, ZIP では受付できませんので, ご注意ください).
必ず, バックアップデータをお持ち下さい.
- ・文字化けをふせぐため, OS に標準インストールされているフォントをご使用下さい.
- ・動画を使用される場合はご自身の PC をお持込下さい (データをご持参された場合, 確実に作動する保障はありません). 音声の使用はできません.
- ・お預かりしたデータは研究会終了後, 事務局が責任を持って消去致します.

2) PC 持込の方へ

- ・Windows, Macintosh のどちらでも受付可能です. PC 本体に出力用の D-sub 15pin ミニ端子がついている事を確認してください. 変換コネクタを必要とする場合は必ずご持参下さい. また, 電源アダプターも必ずお持ち下さい. 音声の使用はできません.

3. 発表論文提出について

- ・発表論文 (掲載用論文) は「腎と透析」(東京医学社) の投稿規定に即して作成し, 後日, 印刷した原稿とともに CD-R または USB 電子媒体をハイパフォーマンス・メンブレン研究会事務局宛て郵送にてご提出ください.
- ・掲載漏れなど防ぐために, 研究会当日ならびに事務局以外 (東京医学社) では一切受付できませんので, ご了承ください.
- ・提出期限は研究会開催年の 4 月末日といたします.
- ・研究会開催後に事務局より再度発表者様に上記内容「発表論文提出について」をメールにて案内致しますので, ご確認ください.
- ・4 月末日までに提出がない発表者様に対しては事務局より確認のメールを送信致します. ただし, 確認のみの案内であり, 提出期限の延長などは一切認められません.
- ・郵送物 (原稿と CD-R または USB 電子媒体) に不足がある場合はメールにて連絡致します. 再提出なければ受理できませんので, ご了承ください.
- ・受理いたしました掲載用論文は発表者様へメール通知を行った後, 事務局より東京医学社へお渡しし, 校正などの取扱いについての責任を譲渡致します.

■情報交換会 (参加費 1,000 円)

3月14日(土) 18:30より, 霞ヶ関ビル 35F 東海大学校友会館にて会員情報交換会を開催致します.
どうぞご参加下さい.

なお, 情報交換会参加申し込みは研究会参加受付隣 (ニッショーホール 1F) にて行います.

役員一覧

会長

斎藤 明（湘南東部総合病院）

（以下 アイウエオ順）

顧問

秋澤 忠男（東京腎疾患研究・情報センター）

秋葉 隆（東京女子医科大学）

酒井 清孝（早稲田大学）

佐中 孜（江戸川病院）

鈴木 正司（信楽園病院）

内藤 秀宗（内藤医学研究所）

世話人

川西 秀樹（土谷総合病院）

竹澤 真吾（九州保健福祉大学）

武本 佳昭（大阪市立大学）

友 雅司（大分大学）

政金 生人（矢吹病院）

水口 潤（川島病院）

山下 明泰（法政大学）

監事

衣笠 えり子（昭和大学横浜市北部病院）

峰島 三千男（東京女子医科大学）

事務局

〒770-8548 徳島県徳島市北佐古1番町1-39

社会医療法人 川島会 川島病院

TEL：088-631-0782 FAX：088-632-6885

URL：http://www.hpm-net.jp Email：information@hpm-net.jp

プログラム

第1日目 3月14日(土)

12:00~12:10	開会の辞
12:10~13:10	基礎研究 / その他
13:10~14:10	HDF ①
14:10~15:10	HDF ②
15:10~15:30	休憩
15:30~18:00	シンポジウム
18:30~	情報交換会

12:00～12:10 開会の辞

会長：斎藤 明 (湘南東部総合病院)

12:10～13:10 基礎研究 / その他

座長：峰島 三千男 (東京女子医科大学)

春原 隆司 (ニプロ株式会社)

O-01. ダイアライザの拡散透過性能に及ぼす膜面積および設計因子の影響

法政大学大学院 理工学研究科 応用化学専攻¹⁾

法政大学 生命科学部 環境応用化学科²⁾

○相澤 雄祐 (あいざわ ゆうすけ)¹⁾ 山田 悠人²⁾ 山下 明泰¹⁾

O-02. デキストラン水溶液を用いた透析膜のファウリング特性の評価

法政大学大学院 理工学研究科 応用化学専攻

○福田 卓弘 (ふくだ たかひろ) 富沢 成美 山下 明泰

O-03. 滅菌法、濾過方向および濾液採取位置がアルブミン篩係数に及ぼす影響

法政大学大学院 理工学研究科 応用化学専攻¹⁾

川澄化学工業株式会社²⁾

○赤阪 郁弥 (あかさか ふみや)¹⁾ 細井 信幸²⁾ 山下 明泰¹⁾

O-04. 透析液排液モニタリングによるアルブミン漏出量推定に関する基礎的検討

東京女子医科大学 臨床工学科¹⁾

東京女子医科大学 臨床工学部²⁾

東京女子医科大学 血液浄化療法科³⁾

○山本 健一郎 (やまもと けんいちろう)¹⁾ 江口 圭²⁾ 平川 晋也²⁾ 石森 勇²⁾ 村上 淳²⁾

秋葉 隆³⁾ 峰島 三千男¹⁾

O-05. 血液透析濾過器および自動プライミング機能のグリセリン濃度を用いた洗浄効果に関する検討

(医) 蒼龍会 若葉内科クリニック¹⁾

埼玉医科大学 国際医療センター ME-サービス部²⁾

社会医療法人社団 新都市研究会「関越」会 関越病院³⁾

埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科⁴⁾

埼玉医科大学総合診療内科⁵⁾

○山下 文子 (やました あやこ)¹⁾ 塚本 功²⁾ 土屋 陽平²⁾ 猪本 由紀³⁾ 中川 芳彦³⁾ 山下 芳久⁴⁾

吉田 哲¹⁾ 中元 秀友⁵⁾

O-06. 脱血圧に反応しやすいピローの開発

釧路泌尿器科クリニック

○大澤 貞利 (おおさわ さだとし) 山本 英博 斉藤 辰巳 伊藤 正峰 佐野 洋 久島 貞一

座長：友 雅司（大分大学）

是本 昌英（旭化成メディカル株式会社）

O-07. Fineflux FIX-S eco の膜面積の違いによる溶質除去特性評価

医療法人一陽会 原田病院 血液浄化部¹⁾

医療法人一陽会 原田病院 医局²⁾

○田中 秀人（たなか ひでと）¹⁾ 黒谷 成論¹⁾ 田島 淳平¹⁾ 中村 健一¹⁾ 北森 初男¹⁾ 福田 剛三¹⁾
本丸 忠生¹⁾ 西澤 欣子²⁾ 水入 苑生²⁾ 重本 憲一郎²⁾ 原田 知²⁾

O-08. ファインフラックス FIX の性能評価

社会医療法人明和会 中通総合病院 血液浄化療法部¹⁾

同泌尿器科²⁾

○平塚 広樹（ひらつか ひろき）¹⁾ 挽野 慎之介¹⁾ 高橋 さくら¹⁾ 庄司 裕太¹⁾ 柏谷 奈津希¹⁾
高島 俊介¹⁾ 幸坂 神次¹⁾ 村上 亨¹⁾ 佐々木 亘²⁾ 宮形 滋²⁾

O-09. ニプロ社製ヘモダイアフィルター FIX-210Seco の性能評価

玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科¹⁾

玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾

○齊藤 晃（さいとう あきら）¹⁾ 山口 曜¹⁾ 三浦 國男¹⁾ 大崎 慎一²⁾ 池田 重雄²⁾

O-10. FIX210Seco を用いた高血流長時間オンライン HDF の除去性能評価

医療法人社団 菅沼会 腎内科クリニック世田谷 臨床工学部¹⁾

医療法人社団 菅沼会 腎内科クリニック世田谷 人工透析内科²⁾

○山口 昌子（やまぐち あきこ）¹⁾ 斎藤 祐太¹⁾ 種山 嗣高¹⁾ 阿部 達弥¹⁾ 正木 一郎¹⁾
菅沼 信也²⁾

O-11. ニプロ社製ヘモダイアフィルタ FIX-210Seco の性能評価

橋本クリニック¹⁾

北里大学 医療衛生学部 医療工学科²⁾

○阿部 結美（あべ ゆみ）¹⁾ 山内 美美¹⁾ 細谷 広海¹⁾ 栗原 佳孝¹⁾ 池邊 奈保子¹⁾ 谷林 由美¹⁾
平田 恵一¹⁾ 齋藤 毅¹⁾ 櫻井 健治¹⁾ 小久保 謙一²⁾

O-12. 長時間 前補液 on-line HDF における FIX-250S の性能評価

医療法人 松江腎クリニック

○大庭 伸吾（おおば しんご） 菅井 伸一 香川 孝博 須山 里香 草刈 万寿夫

座長：武本 佳昭（大阪市立大学）

工藤 俊洋（フレゼニウスメディカルケアジャパン株式会社）

O-13. ヘモダイアフィルタ MFX-30Ueco 溶質除去効果の検討

（社医）川島会 川島病院

○田中 悠作（たなか ゆうさく） 鎌田 優 竹内 教貴 英 理香 道脇 宏行 田尾 知浩 土田 健司
水口 潤

O-14. MFX-30U eco を用いた大分子量物質の分画除去特性について

（社医）川島会 川島病院

○道脇 宏行（みちわき ひろゆき） 田中 悠作 廣瀬 大輔 田尾 知浩 土田 健司 水口 潤

O-15. ABH-21P を用いた間歇補充を付加した後希釈 On-line HDF の溶質除去効率の検討

知邑舎 看護部 透析室 メディカルサテライト岩倉¹⁾

知邑舎 看護部 透析室 メディカルサテライト知多²⁾

知邑舎 看護部 透析室 岩倉病院³⁾

○長尾 尋智（ながお ひろとも）^{1,2,3)} 神崎 将克¹⁾ 野々山 智之²⁾ 安部 淳²⁾ 山本 優²⁾
高田 幹彦³⁾

O-16. 前希釈オンライン HDF 治療, 間歇補充型 HDF (I-HDF) 治療でのファインフラックス FIX-Seco 性能評価

公益財団法人ときわ会 常磐病院 臨床工学部¹⁾

公益財団法人ときわ会 常磐病院 泌尿器科²⁾

公益財団法人ときわ会 常磐病院 内科³⁾

○原 知（はら ともみ）¹⁾ 荒川 真由美¹⁾ 久保 司¹⁾ 渡邊 良太²⁾ 新村 浩明²⁾ 岡崎 真之³⁾
川口 洋³⁾

O-17. HDF 施行時のアルブミン漏出および TMP に補液量の変更が及ぼす影響

五仁会 元町 HD クリニック 臨床工学部¹⁾

五仁会 元町 HD クリニック 臨床検査部²⁾

五仁会 元町 HD クリニック 内科³⁾

○森上 辰哉（もりがみ たつや）¹⁾ 阪口 剛至¹⁾ 吉本 秀之¹⁾ 田淵 篤嗣¹⁾ 清水 康²⁾ 田中 和弘²⁾
申 曾洙³⁾

O-18. α 1-MG と Alb の分離能を置換液の制御方法によって検討する

特定医療法人あかね会 中島土谷クリニック¹⁾

土谷総合病院²⁾

○高 義尚（たか よしひさ）¹⁾ 森石 みさき¹⁾ 西田 英樹¹⁾ 河端 宏幸¹⁾ 下方 実樹¹⁾ 中本 義郎¹⁾
谷川 智彦¹⁾ 川西 秀樹²⁾ 土谷 晋一郎²⁾

15:30～18:00 シンポジウム「故きを温ね新しきを模索する」

司会：斎藤 明（湘南東部総合病院）

水口 潤（川島病院）

S-01. 基調講演

『透析療法・透析膜の過去に学び、未来を思う』

湘南東部総合病院

○斎藤 明（さいとう あきら）

S-02. 拡散と濾過

社会医療法人川島会 川島病院 腎臓科（透析・腎移植）¹⁾

社会医療法人川島会 川島病院 臨床工学部（臨床工学課）²⁾

○土田 健司（つちだ けんじ）¹⁾ 道脇 宏行²⁾ 廣瀬 大輔²⁾ 水口 潤¹⁾

S-03. 吸着

大阪市立大学大学院 泌尿器病態学

○武本 佳昭（たけもと よしあき） 長沼俊秀

S-04. 血液浄化膜の生体適合性

大分大学医学部附属病院 血液浄化センター

○友 雅司（とも ただし）

S-05. 二つの異なる透析膜を使用した透析患者の血清ビスフェノール A 濃度と酸化ストレス

Division of Nephrology Burgos Hospital¹⁾

Division of Nephrology and Hypertension...II-S Fundacion Jimenez Diaz. Autonoma University, Madrid²⁾

Renal Research Unit. Fundación Jimenez Díaz, Madrid³⁾

○Emilio González-Parra¹⁾ E. Bosch²⁾ S. Mas²⁾ V. Pérez-Gómez¹⁾ M. Pereiro¹⁾ V. Camarero³⁾
D. Sanchez-Ospina¹⁾ P. Abaiger³⁾ J. Egido¹⁾

S-06.ハウジングの設計

法政大学生命科学部環境応用化学科

○山下 明泰（やました あきひろ）

18:30～ 情報交換会

プログラム

第2日目 3月15日(日)

10:00~11:00	HDF③
11:00~12:00	HDF④
12:00~13:00	昼食
13:00~13:10	総会
13:10~14:10	性能評価 /HD
14:10~15:00	生体適合性 / その他
15:00~15:10	閉会の辞

座長：山下 明泰（法政大学）
富沢 成美（日機装株式会社）

O-19. ニプロ社製ヘモダイアフィルタ FIX-150Seco の性能評価

昭和大学 統括臨床工学技術部 横浜市北部病院 臨床工学室¹⁾
昭和大学横浜市北部病院 内科²⁾
○錦織 恒太（にしきおり こうた）¹⁾ 田中 光¹⁾ 北原 大¹⁾ 田辺 由紀¹⁾ 細川 翔太¹⁾ 園部 富裕¹⁾
安岡 大資¹⁾ 森本 嘉純¹⁾ 西堀 英城¹⁾ 衣笠 えり子²⁾

O-20. ATA_{TM} 膜ヘモダイアフィルタ FIX-210Seco の性能評価

医療法人 中央内科クリニック
○宮本 照彦（みやもと てるひこ） 伊豆元 勇樹 藤槻 綾 小出 穂波 白石 朋香 吉村 隆寛
清水 将夫 荒谷 隆徳 瀬尾 知恵美 大月 みゆき 豊田 昌充 上田 千賀子 草野 由恵 川合 徹
川合 淳

O-21. 新規ヘモダイアフィルタ FIX-Seco の高血流条件下での除去特性

援腎会すずきクリニック
○入谷 麻祐子（いりたに まゆこ） 鈴木 翔太 本田 周子 鈴木 一裕

O-22. FIX シリーズにおける TMP 制御での溶質除去特性の検討

特定医療法人あかね会 中島土谷クリニック¹⁾
特定医療法人あかね会 土谷総合病院²⁾
○下方 実樹（しもかた みつき）¹⁾ 森石 みさき¹⁾ 西田 英樹¹⁾ 河端 宏幸¹⁾ 高 義尚¹⁾
谷川 智彦¹⁾ 川西 秀樹²⁾ 土谷 晋一郎²⁾

O-23. 希釈法の違いによる FIX-210Seco の物質除去特性

(医) 社団 白水会 須田クリニック
○成田 暁（なりた さとる） 小幡 優子 二渡 妙子 中田 敦子 松井 貴広 早川 理恵 桑原 秀実
森山 芳明 若林 啓二 小林 英雄 須田 昭夫

O-24. Nipro 社製セルローストリアセテート膜 FIX - 210Seco の on-line HDF に対する臨床性能評価

医療法人 康仁会 西の京病院 臨床工学科¹⁾
医療法人 康仁会 西大寺クリニック透析センター²⁾
○野口 幸（のぐち みゆき）¹⁾ 大西 順也¹⁾ 二神 徳明¹⁾ 米澤 麻理²⁾ 渡邊 美智子²⁾ 青木 昭美²⁾
赤澤 愛²⁾ 吉岡 伸夫²⁾ 高比 康臣²⁾

座長：川西 秀樹（土谷総合病院）

細井 信幸（川澄化学工業株式会社）

O-25. FIX-250S 使用による on line HDF でのホモシステイン除去動態と含硫アミノ酸代謝異常についての考察

（医）藍蒼会 しもかどクリニック¹⁾

（医）藍蒼会 しもかど腎透析クリニック²⁾

○下門 清志（しもかど きよし）¹⁾ 山本 裕美²⁾ 河野 真紀²⁾

O-26. FIX250Seco における希釈法の違いによるサイトカイン除去の検討

桑園中央病院 血液透析センター 臨床工学部¹⁾

桑園中央病院 救急創傷センター・血液透析センター²⁾

○伊藤 直樹（いとう なおき）¹⁾ 榎木 貴志¹⁾ 兵藤 嵩志¹⁾ 松井 傑²⁾ 駒木 亨²⁾

O-27. 透析掻痒症に対して FIX-210Seco による前希釈オンライン HDF が有効であった 2 症例

大町土谷クリニック 内科¹⁾

大町土谷クリニック 透析室²⁾

大町土谷クリニック 薬剤部³⁾

土谷総合病院 人工臓器部⁴⁾

○高橋 直子（たかはし なおこ）¹⁾ 熊谷 純子¹⁾ 佐伯 友樹¹⁾ 山岡 真治²⁾ 吉澤 拓³⁾

土谷 晋一郎⁴⁾

O-28. 高齢透析患者における前希釈 on-lineHDF の有用性

医療法人社団城南会 西條クリニック鷹番

○朝日 大樹（あさひ だいき） 中島 成仁 土屋 光清 下地 博 嶋貫 久美子 西條 公勝

西條 元彦

O-29. 前希釈 on-lineHDF は FGF-23 の除去に優れているか？

橋本クリニック¹⁾

法政大学 生命科学部 環境応用化学科²⁾

○栗原 佳孝（くりはら よしたか）¹⁾ 山内 美美¹⁾ 細谷 広海¹⁾ 池邊 奈保子¹⁾ 阿部 結美¹⁾

谷林 由美¹⁾ 平田 恵一¹⁾ 齋藤 毅¹⁾ 櫻井 健治¹⁾ 山下 明泰²⁾

O-30. 当院の V 型 HD vs On-line HDF

（社医）川島会 川島病院 臨床工学部¹⁾

（社医）川島会 川島病院 腎臓科（透析・腎移植）²⁾

○廣瀬 大輔（ひろせ だいすけ）¹⁾ 道脇 宏行¹⁾ 田尾 知浩¹⁾ 土田 健司²⁾ 水口 潤²⁾

13:10～14:10 性能評価/HD

座長：衣笠 えり子（昭和大学横浜市北部病院）

上野 良之（東レ・メディカル株式会社）

O-31. 新規 PS 膜 (FX140J) の性能評価

医療法人社団 協栄会 大久保病院 透析室¹⁾

同病院泌尿器科²⁾

○鈴木 研（すずき けん）¹⁾ 後藤 翼¹⁾ 浜田 加奈子¹⁾ 三澤 香織¹⁾ 松本 美絵子¹⁾ 神谷 勇¹⁾
野上 利道¹⁾ 高橋 徳男²⁾

O-32. フレゼニウス社製ダイアライザ FX-CorDiax180J の性能評価

医療法人 悠生会 片桐医院

○布施 将太郎（ふせ しょうたろう） 千葉 友好 皆川 優 笹川 繁 斉藤 卓 佐野 均

O-33. FX CorDiax の性能評価

つくばセントラル病院 診療技術部 ME 室¹⁾

セントラル腎クリニック 龍ヶ崎 臨床工学²⁾

つくばセントラル病院 腎臓内科³⁾

セントラル腎クリニック 龍ヶ崎 内科⁴⁾

○小川 亨（おがわ すすむ）¹⁾ 山崎 琢也¹⁾ 袴塚 祐司¹⁾ 並木 暢也¹⁾ 三上 孝宏¹⁾ 飯島 祥子²⁾
松崎 あゆみ²⁾ 中山 裕一²⁾ 多留 賀功³⁾ 石津 隆⁴⁾

O-34. アルブミン漏出量を抑えた V 型 PS 膜ダイアライザ PN-180X の血液流量変化による溶質除去性能

甲田内科クリニック

○丸山 哲央（まるやま てつお） 佐藤 千裕 平松 由晃 本間 有紀子 久保田 香澄 甲田 豊

O-35. 蛋白低透過型と蛋白透過型ダイアライザーの除去性能比較

(医) 宏人会 中央クリニック¹⁾

(医) 宏人会 長町クリニック²⁾

○伊東 美和子（いとう みわこ）¹⁾ 清野 美絵²⁾ 佐藤 通子²⁾ 浅野 芳則²⁾ 藤倉 恵美²⁾
佐藤 慶祐²⁾

O-36. 多施設共同研究による新型 PMMA 膜「NF」の抗炎症効果検証

医療法人社団クレド さとうクリニック¹⁾

前田記念腎研究所 茂原クリニック²⁾

前田記念 大原クリニック³⁾

医療法人社団弘愈会 ひまわりクリニック⁴⁾

独立行政法人地域医療推進機構 千葉病院⁵⁾

○内海 展子（うちうみ のぶこ）¹⁾ 佐久間 宏治¹⁾ 佐藤 純彦¹⁾ 鳥谷部 康喜²⁾ 林 勝美²⁾
川崎 忠行²⁾ 渡邊 隆²⁾ 糸久 あゆみ³⁾ 横田 昌典³⁾ 松本 能永⁴⁾ 小林 弘忠⁴⁾ 渡辺 豊⁵⁾
岡澤 勝巳⁵⁾ 藤野 鉄平⁵⁾ 室谷 典義⁵⁾

14:10～15:00 生体適合性 / その他

座長：土田 健司（川島病院）

丹下 佳洋（九州保健福祉大学）

O-37. 皮膚ブリックテストによる透析膜溶出物の生体に与える影響

一陽会 服部病院 臨床工学室¹⁾

神戸大学大学院 保健学研究科²⁾

神戸大学大学院 内科系皮膚科学³⁾

大阪電気通信大学⁴⁾

○小西 修二（こにし しゅうじ）^{1,2)} 福永 淳³⁾ 山下 勇人¹⁾ 宮田 賢宏^{1,4)} 宇佐美 真¹⁾

O-38. 新型CTA膜FA-210Fecoの溶質除去性能および生体適合性の評価

医) 清永会 本町矢吹クリニック 臨床工学部¹⁾

医) 清永会 矢吹病院 内科²⁾

○白澤 賢（しらすわ さとし）¹⁾ 田村 好伸¹⁾ 佐藤 翔太¹⁾ 千田 哲郎¹⁾ 五十嵐 洋行¹⁾
政金 生人²⁾

O-39. 新型CTA膜FA-Fecoの末梢循環への影響

医) 清永会 本町矢吹クリニック 臨床工学部¹⁾

医) 清永会 矢吹病院 内科²⁾

○田村 好伸（たむら よしのぶ）¹⁾ 白澤 賢¹⁾ 佐藤 翔太¹⁾ 千田 哲郎¹⁾ 五十嵐 洋行¹⁾
政金 生人²⁾

O-40. 透析液原液水素還元装置の開発－還元透析液の有用性－

三軒茶屋病院 血液浄化療法科

○柴田 猛（しばた たける） 大坪 由里子 大坪 茂

O-41. 開放型粉末透析液製剤溶解装置の設置環境をクリーン化する装置（HEDICS）の評価

東京女子医科大学 臨床工学部¹⁾

東京女子医科大学 血液浄化療法科²⁾

東京女子医科大学 臨床工学科³⁾

○鈴木 万恭子（すずき まきこ）¹⁾ 清水 幹夫¹⁾ 石森 勇¹⁾ 嶋口 理愛¹⁾ 菅原 千尋¹⁾ 菅原 智子¹⁾
瀧澤 亜由美¹⁾ 伊藤 憲¹⁾ 村上 淳¹⁾ 金子 岩和¹⁾ 木全 直樹²⁾ 峰島 三千男³⁾ 秋葉 隆²⁾

15:00～15:10 閉会の辞

世話人：水口 潤（川島病院）